

放課後等デイサービス 支援プログラム

事業所名: 放課後等デイサービスちょこれーと

所在地: 埼玉県比企郡小川町下里 331

作成日: 令和6年(2024年)11月30日

公表方法: 事業所HP / 利用者配布資料 / 事業所掲示

1. 支援の目的

本事業所では、児童一人ひとりの発達状況や特性に応じた支援を行い、「自立に向けた支援」を軸に以下の5つの領域に基づいたプログラムを提供します。また、保護者や学校と連携し、児童の成長を総合的にサポートすることを目的とします。

2. 支援内容 (5領域別)

(1) 健康・生活

- 日常生活に必要な身の回りの自立を促す
(例: 手洗い・歯磨き・着替え・食事のマナーの指導)
- 生活習慣の確立(規則正しい生活リズムの形成)
(例: 宿題や学習習慣の定着、スケジュール管理の練習)
- 食事・栄養バランスについての指導

(2) 運動・感覚

- 体力向上や運動能力の発達を促す活動
(例: 鬼ごっこ、ボール遊び、体操、リズム運動)
- 感覚統合を促す活動(触覚・前庭感覚・固有覚)
(例: ブランコ・トランポリン・砂遊び)
- 姿勢保持・協調運動のトレーニング

(3) 認知・行動

- 課題解決力や思考力の向上を目指す支援
(例: パズル・ボードゲーム・ロジカル思考ゲーム)
- 集団行動のルール理解・場面に応じた行動の獲得
(例: 交通ルール、公共マナー、順番を守る)
- 感情コントロール(怒り・不安の適切な表現)
(例: ソーシャルスキルトレーニング SST)

(4) 言語・コミュニケーション

- ・発話・発声トレーニング
(例: 発音練習、言葉遊び、絵カードを用いた会話練習)
- ・会話のキャッチボールを意識したコミュニケーション支援
(例: 相手の話を聞く、適切な質問をする)
- ・非言語コミュニケーションの練習(表情・ジェスチャーの理解)

(5) 人間関係・社会性

- ・友達との関係構築のための活動
(例: チームでの遊び、共同制作、協力ゲーム)
- ・他者理解(相手の気持ちを考える練習)
(例: ロールプレイ、グループワーク)
- ・地域交流の機会の提供
(例: 地域イベントへの参加、近隣の公園訪問)

3. 支援の方法

- ・個別支援計画の作成(年2回以上、評価・見直し)
- ・小集団での活動(個別の課題を考慮しながら集団適応力を高める)
- ・保護者との連携強化(定期的な面談・連絡帳を活用)
- ・学校、関係機関との情報共有(必要に応じて連携支援会議を開催)

4. 支援の評価・見直し

- ・6か月ごとの支援計画の振り返り
- ・支援内容の改善点・成功事例の共有
- ・保護者・学校・関係機関との連携を強化し、支援の最適化を図る

5. 公表方法と問い合わせ先

- ・公表方法: 事業所 HP・事業所掲示・利用者配布資料
- ・問い合わせ: 放課後等デイサービスちょこれーと
- ・電話: 0493-72-1073
- ・メール: npo-chocolate@ninus.ocn.ne.jp
- ・ホームページ: www.caresapo-suzuran.org